埼玉県議会議員 なかやしき慎一 第3回 県政報告会



平成21年度 6月・9月補正予算案の概要



6月補正予算案の概要

緊急経済対策本部の設置による重点的取組

緊急経済 対策

- 県民生活を守る セーフティネット ワーク
- 県内経済の活性化

国の『経済 危機対策』 に対応

過去最大規模の補正予算の編成

- ◆一般会計補正予算・・・・・・719億7,763万円
 - (補正後累計 1兆7,764億7,822万3千円)
- ◆県営住宅事業特別会計・・・・・4,919万2千円



県民生活を守るセーフティネットの充実

安全・安心の実現

101億4,120万3千円

新型インフルエンザ 対策の強化

8億1,774万3千円

具体的な新型インフルエンザ対策

■リレンザ備蓄倍増(今年度中)

7万6,500人

15万2,000人分へ

▶6月議案・・・ 2.6万人分

▶9月議案···12.6万人分

※H23年度までの3年間での備蓄分

の前倒しとして



県民生活を守るセーフティネットの充実

少子高齢化社会への対応

301億7,104万3千円

介護職員処遇改善等 臨時特例基金の積み立て

188億8,942万4千円



県内経済の活性化

地球温暖化・省エネ対策

20億2,894万4千円

住宅用太陽光発電設備への 助成の拡充

2,600→6,800件

7億1,149万8千円

今年度全国トップレベルの助成制度

※今年度予算が底を つく見込み、年内にも 申込終了か・・・



9月補正予算案の概要

▶6月補正予算案の強化

緊急経済 対策

- 県民生活を守るセーフティ ネットワーク
- 県内経済の活性化

強化内容

- ▶県民の安心・安全を高める施策
- ▶少子高齢化社会へ対応する施策
- ▶中小企業支援や次世代への投資に資する施策

など

補正予算の規模

- ◆一般会計補正予算・・・・・・・380億5,392万9千円
 - (補正後累計 1兆8,145億3,215万2千円)
- ◆病院事業会計······18億2,022万1千円



9月補正予算の主な内容

一般会計

380億5,392万9千円

緊急借換資金の創設 債務負担行為の設定

限度額 1億5,000万円

《借換による返済緩和の推進》

未だ厳しい経営状況を強いられている県内 中小企業の月々の借入金返済負担を軽減す ることで、経営状況回復への足取りを確かな ものにするため、時限的な措置として『緊急 借換資金』を創設する。

『緊急借換資金』の創設 (平成22年3月までの時限設置)

区 分	内。
対象資金	県制度融資に限定せず信用保証付融資全般を対象
要件	直近3ヶ月の売上高又は利益率が過去3年間のいずれか の年の同期に比して減少
融資期間	10年以内(据置1年以内)
限 度 額	1億5千万円 ※ほぼ倍(8,000万→)
融資利率	金融機関所定金利
損失補償	
	TO FLOW YOUR

9月補正予算の主な内容

一般会計

380億5,392万9千円

危機管理防災センター(仮称)の 整備

1億4,956万2千円

危機管理防災センター(仮称)に整備について

概要

• 所 在 地: さいたま市浦和区仲町(旧武道館跡地)

構造:鉄筋コンクリート造(免震構造)

• 規 模: 地上2階建

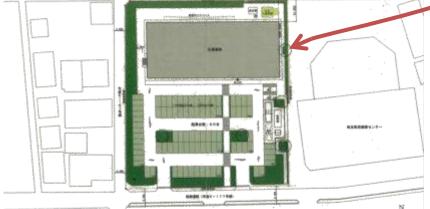
• 延床面積: 2,996m²

主な整備内容

敷地 配置図

- 災害対策本部スペース(2階)
- 国等の支援スペース(1階)
- 災害対応要員支援スペース(1階)
- 環境に配慮した設備

ヘリ対応



地図

建設費総額(工事費)

- 17億2,518万7千円
- (H21年度 1億4,956万2千円)
- (H22年度 15億7,562万5千円)

早期完成を図るため、9月定例県議会に2か年の継続事業として、 平成21年度工事費、1億4,956万2千円をお願いするものです。



9月補正予算の主な内容

病院事業会計 18億2,022万1千円

がんセンター 施設用地の取得

17億7,783万7千円

◆病床数400床 → 500床へ





県12月補正予算案



県税

307億

円減

予補 算 案正

県債依存度 田 県政

よう予算を組んだ」と説明した。 守るセーフティーネットをさらに充実させる とになる。同日、県庁で会見した上田清司知 となり、8年ぶりに一兆8千億円を超えるこ 補正後の一般会計の総額は1兆8283億円 年度一般会計の12月補正予算案を発表した。 事は「景気、 県は25日、 総額約138億円となる平成21 雇用情勢は厳しく、 県民生活を

が増加していることから、増加などで生活保護受給者 生活保護扶助費を10億円増 やした。 主な歳出では、失業者の を盛り込んだ。

このほか、

児救急医療の充実、医師の 33億円を、周産期医療や小 工事費用の積み立てとして する16の医療施設の耐震化 また、 22年度以降に実施 った地域医療再生

方

0

県、

138

億

円

補

県は25日、

総額138億4

た。

億円とない の県債の発 補正予算客 は307億 と大幅に 県税収入が このよ 0億円

8億円の一般会計補正予算案 などを提案すると発表した。 を12月2日に招集し、約13 見込まれ、今年度当初予算よ 2税を中心に税収の大幅減が 企業収益の悪化などから法人 県は25日、12月定例県議会 景気悪化で8 今年度当 決算で7 込んだが、 倉見で、 307億円の減額になった。 税が約8億円減で、 が約202億円減、 と述べた。12月定例県議会に 業収益の回復が遅れている」 ザワクチン接種費用の負担軽 所得者の新型インフルエン 提案する補正予算案では、 市のホテル10室を確保する費 から来年3月末まで、 減に約38億円を計上。 用約629万円も盛り込 失う離職者向けに、さいたま 上田清司知事は同日の定例 「予想する以上に企 現時点で法人2税 総額は約 年末

138億円補正など 県が32議案発表

減10額年ぶ (中島基人) 正り 昇案では、 た。 影響で法人2 促出する32議 45万円の一 上字算案や下 和設など12月 総額13

7億円の減収補てん債

0万円を減額。約30

を発行することで補

立 07億7 万円減など、 の約202億 電税、 法人

> 0万円などが盛り込ま 措置など約3億500

(岸本悠)

チン優先接種対象の低

型インフルエンザワク

新規事業では、

新

額所得者への負担軽減

減額する。12月定例会と 補正後の子類規模は前 実させる」 (上田清司知 額する。 も10億8244万円を増 て38億40005万円を計 負担を軽くする措置とし クチンは低所得者の接種 事)。新型インフルのワ 上古石。 「展民生活を守るセーフ 中小企業向けの制度融 生活保護扶助費

億円が急速な最気悪化の 記録した。そのうち9千 753億円と過去最高を 08年度の利用実績が3 栗向けの制度融資は20 影響を受けた昨年12月か 6万円を充てる。中小企 子補給として自使り 資は金融機関に対する利 力目観で、 スで推移していた。 金として記憶のおろ万円 特例交付金はそれぞれ基 と医療施設耐臓化の臨時 年間期比約10%増のペー 10月で17 国からの地域医療再生 10年度以降の手算額 の年度ももっ のの億円之前 万円を減額する。 現物はのロフ 減る見通しとなるなど、 円。企業の業績悪化では 行に向け積み立てる てつりっと使っ 人の現は当初予算と比 主な財際は国庫支出会 128億1 ん値を発行して勝う。 減収補

.26

県12月補正予算案

どで充当する。企業収益の 担軽減に充てる。 新型インフルエンザ対策と 悪化に伴い法人 2税などが 護受給者らの予防接種の負 のための基金として50億円 して38億円を計上。 21年度当初予算で7 歳入は県債発行な 感染が広がる 予 生活保 算 た。 ない財政の ため、 会に上程される 日に開会する12 めて。補正予算 存度が19%を超さ 度)は補品 める県債の ・5浮増の 15年に部 程 16年 838億円に減少。 を見込んだ県税は、 年度当初予算で8206億円 補うという。 収補塡債をほぼ同額発行して りも約307億円を減額。 初予算では70 県によると、

12月24日~来年3月31日、さ 者の一時的な居住場所として 低額所得者の負担軽減費用 ワクチンの優先接種に向けた 室を借り上げる事業(629 いたま市内のホテルの部屋10 (38億4995万円) など。 ほかに医療施設耐震化(33 提案するのは、 、新型インフルエンザ ほかに離職 2日から22日までの21日間。 案も上程される。 14日の5日間。 般質問は8、 12月定例議会の会期は12月 9

地域医療

日経Na0808

県、12月補正案136億円

以来10年ぶりとなる減額補正 12月議会としては1999年

(308億円)

を行う。

億5734万円)

円に落ち込む見通しとなり、

0億円から6702億

どに伴い、本年度当初予算の た。税収は企業収益の減少な 提案する議案32件を発表し 算案など、12月定例県議会に 345万円の一般会計補正予

百

予算案を発表した。一般 万円の増額補正。新型イ 会計は138億4346 例県議会に提出する補正

> を上回る制度融資の利用 担軽減措置に加え、予想

しては10年ぶり。

利于補給など最気対策も に伴う金融機関に対する

年四期比6%増の1

埼玉県は25日、12月定 | 先接種の低所得者向け負

利子補給など景気対策も盛

る

ンフルエンザワクチン優

となり、 守るセーフティーネットをさらに充実させる 事は「景気、雇用情勢は厳しく、県民生活を 年度一般会計の12月補正予算案を発表した。 よう予算を組んだ」と説明した。 とになる。同日、県庁で会見した上田清司知 補正後の一般会計の総額は1兆8283億円 県は25日、 8年ぶりに1兆8千億円を超えるこ 総額約138億円となる平成21

が増加 生活保護扶助費を10億円増 増加などで生活保護受給者 やした。 主な歳出では、失業者の していることから、

児救急医療の充実、 33億円を、 する16の医療施設の耐震化 確保といった地域医療再生 工事費用の積み立てとして また、 22年度以降に実施 周産期医療や小 医師の

のための基金として50億円 を盛り込んだ。 新型インフルエンザ対策と 担軽減に充てる。 護受給者らの予防接種の負 して38億円を計上。生活保 このほか、 感染が広がる

どで充当する。 悪化に伴い法人2税などが 歳入は県債発行な 企業収益の

> 010億円を見込んでい た。 度 補正予算案により、 は307 た。このため、 県税収入が6702億円 の県債の発行額は3519 と大幅に減る見通しとなっ める県債の割合(県債依存 億円となり、 は補正前の見込み比 億円となる。 歳入総額に占 県債発行額 12月

めて。 ない財政の健全化を進めた 会に上程される。 日に開会する12月定例県議 存度が19%を超えるのは初 が県債という借金に依存し ため、16年度以降に県債依 15年に就任した上田知事 補正予算案は12月2

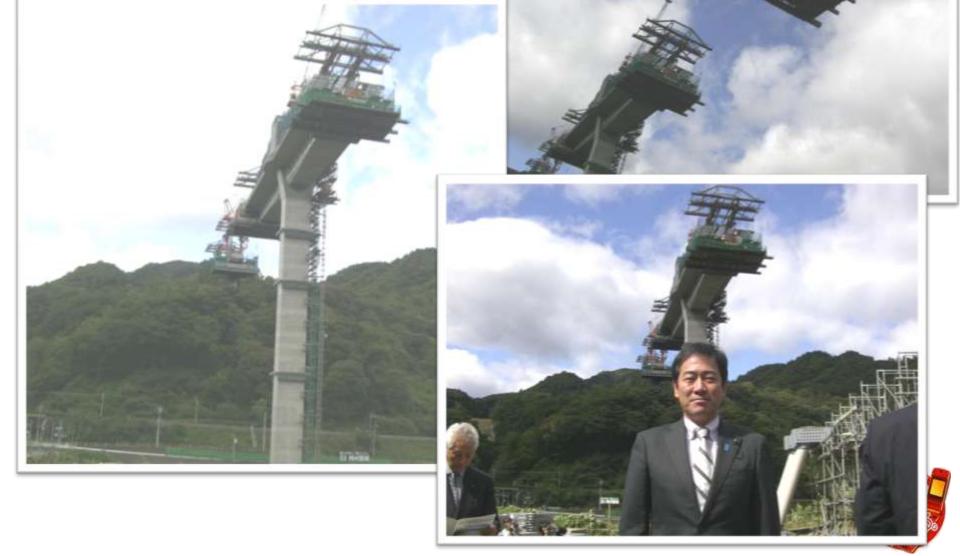
21.11.26



ハツ場ダム建設について



ハツ場ダム



ハツ場ダム建設事業中止に係る負担について

事業の全体フレーム

約4,600億円

平成20年度まで 約3,210億円 平成21年度以降 約1,390億円

治水関係 54.6%

利水関係 45.4% 国費等:約1,750億円

利水者:約1,460億円

〇生活再建関連 約770億円・

〇ダム本体工事関連 約620億円

注)現時点の概算額

国の支出

〇中止にした場合

〇実施した場合

差し引き増加額

<u>約2,230億円</u> 約1,390億円

約 840億円

利水負担金返還額

1,460億円

生活再建関連

770億円

利水の必要性について

〇県営水道における 暫定水利権の場合 (平成21年度時点)

全体 26.126m³/s

ハツ場ダムに係る 暫定水利権 7.453m³/s **29**%

安定水利権 18.357m³/s **70%**

その他の 暫定水利権 0.316m³/s **1%**

〇渇水による利根川の 取水制限の状況(平成以降)

年	取水制限率 (最大値)	備考
平成2年	20%	備考
平成6年	30%	夏渇水
平成8年	10%	冬渇水
	30%	夏渇水
平成9年	10%	冬渇水
平成13年	10% <u>暫定水利権は20%</u>	夏渇水

<u>暫 定 水 利 権</u>とは・・・ ダム等の完成を前提に、川の水が豊な ときに限り取水できる利権

埼 玉新 聞

町大 議利 会根 2意見書を可

た。 賛成6反対5で「両方必要 方に賛成したため、いずれも か」で対立したが、 提案。 るグループの議員がそれぞれ 続を求める意見書を可決 議会で、 タム(群馬県)建設事業の継 進を求める意見書と、八ツ場 て必要なのは「堤防か、 しいう結果になった。 ン台風で被害を受けた町と 入利根町議会は25日の臨時 両意見書は議会を二分す 1947年のカスリ 利根川の堤防事業促 か両 台風で堤防が決壊した町に って、ダムの治水効果は の継続を求める意見書は、

県民1

60万

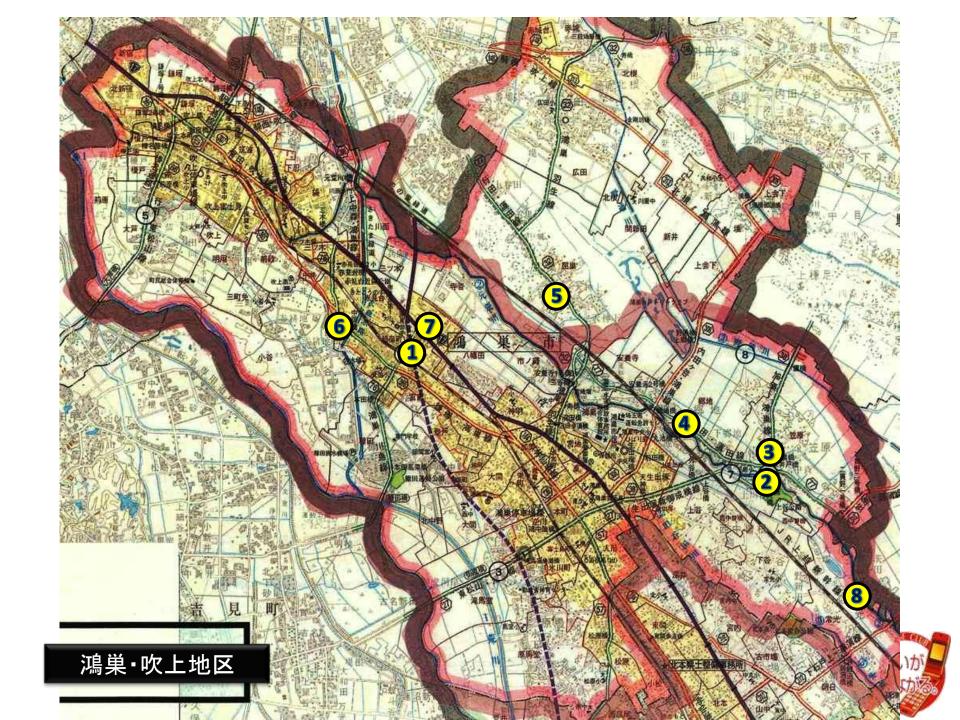
減少などを挙げ 業の計画につい める意見書は、 上に伴う再検証の早期実施 も求めた。 利根川の堤防事業促進を求 方のハツ場ダム建設 河川改修 が後回 ダム建

致している」と話した。 めには両方必要。方向性は一 <u>ක</u> 安全で安心な暮らしを守るた のに対し ない 開。 政の役割」などと反論し 防決壊を防ぐ 長は「ダムも堤防も、 の団体が必要性を認めてい 果は限定的」 建設の是非をめぐり議論を展 に相当する」 両意見書の討論では、 議決を受け、 「1都5県の知事など多く "堤防派, 「万が一に備えるのが行 「河川全体の一部で効 ダム派 などと主張 特効薬にはなら として必要性を 柿沼トミ子町 の議員は「堤 橋本浩佑) 住民の の議員 た。



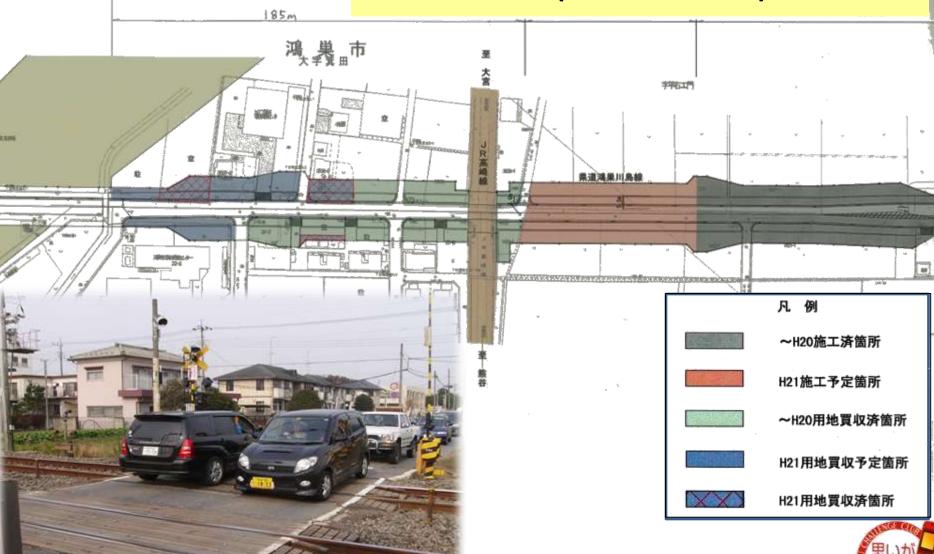
平成21年度予算の執行状況 主要事業等実施状況





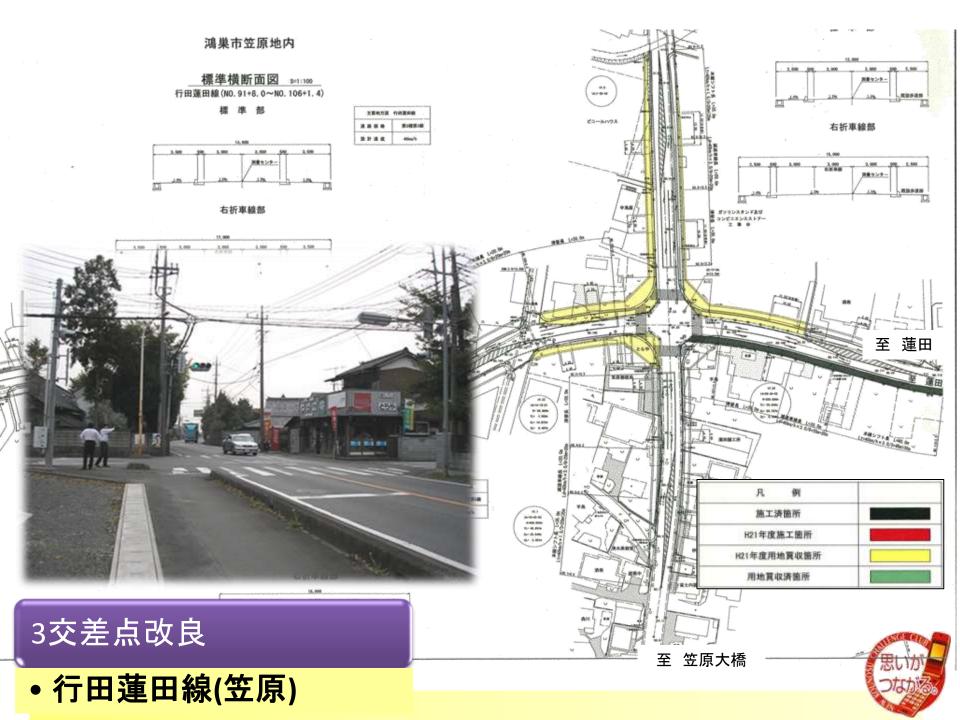
1道路(街路)事業

• 鴻巣川島線(箕田~稲荷町)鴻巣立体





• 加須鴻巣線(笠原大橋)





4河川整備

• 元荒川(水辺再生事業)





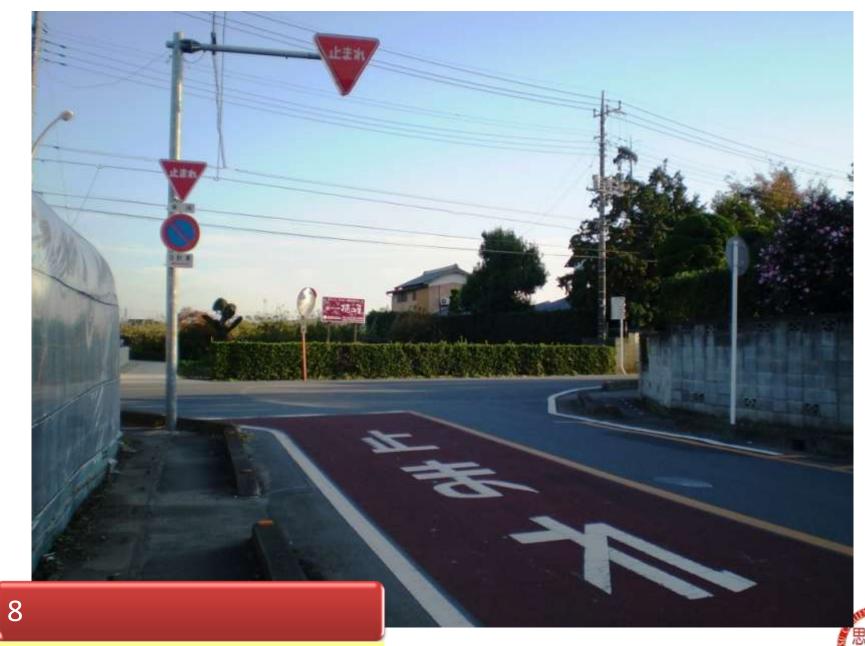




7

• 箕田(南)交差点(右折带·右折信号設置)





• 交差点名 矢部宅前

ご静聴ありがとうございました。

